

地震総合防災訓練 安否確認訓練について (駒ヶ根市災害対策本部までの報告は1時間を目標)

1 地震発生前の準備

- ① 安否確認をする対象者を把握しておく。

様式 1 : 災害時家族台帳

- ② 1次避難場所を決めておく。

- ③ 要配慮者について把握しておく。

様式 7 : 災害時要配慮者助け合い台帳

要配慮者の状態、避難方法については、隣組長又は常会長を中心に確認をしておく。



2 地震発生による行動

地震発生 7時00分(震度6弱) 全自主防災会
(防災無線等で地震発生をお知らせします)



- ① **自分と家族の命を守る** … 家族の安全を確認する。



- ② **1次避難場所に集合** … 隣組で決めた近くの広場等の避難場所に避難する。

要配慮者の避難が必要な場合は、介助者などを決めておく。



- ③ **隣組関係者の安否確認を行う**

様式 2 : 隣組長用 災害時安否確認票

■隣組長又は常会長は、隣組(常会)の安否を取りまとめる。

■隣組長又は常会長が取りまとめるできない場合は、事前に取りまとめる人を決めておく。



- ④ **2次避難場所に集合**

様式 3 : 自治組合長用 災害時安否確認票

■隣組長又は常会長は、隣組ごとの安否確認状況を自治組合長に報告し、自治組合長は自治組合内の報告を取りまとめる。



- ⑤ **自主防災会の災害対策本部設置**

様式 4 : 自主防災会長用 災害時安否確認票

■自治組合長は自治組合内の安否確認状況を区長に報告し、区長は地区内の報告を取りまとめる。



- ⑥ **避難者支援拠点への情報伝達**

様式 5-1 : 本部送信用 避難者支援拠点安否確認票

■区長は、取りまとめた情報(様式4)を連絡員2名により、避難者支援拠点に報告する。

■避難者支援拠点: 小学校通学区ごとの情報収集拠点 ⇒ 市内5小学校の体育館に設置



- ⑦ **市災害対策本部への報告**

様式 5-2 : 本部受信用 災害対策本部安否確認票

■各避難者支援拠点から市の対策本部へ報告する(市職員対応)。



- ⑧ **市災害対策本部の情報把握**

様式 6 : 災害対策本部用 駒ヶ根市自主防災会安否確認結果票

■各自主防災会からの報告を最終的にまとめる(市職員対応)。